

# 令和6年度 鋸路高専出前授業 指導案

小学生全学年、中学生全学年向け

## テーマ：No.3 「なぜなぜ話をしませんか？」

講師：一般教育部門（物理） 松崎俊明

1. 指導目標 昔話を聞くことを楽しみ、自然（動植物など）の特徴を把握し、その原因について空想したこと伝えあうことの楽しさを知る。
2. 指導内容 動植物の由来譚の絵本を読み聞かせし、それを発端として、理科であれば自然の特徴、社会であればお話を伝わった社会背景、国語であれば肉声で話す・聞くというこの楽しさについて説明する。
3. 学習キーワード 国語（「話すこと・聞くこと」特に小学1・2年生の伝統的な言語文化に関する事項、理科（主に動植物の特徴に関わる単元））

### 4. 授業展開

\*展開例を4つ示しました。自由に展開できる内容ですから本指導案の「導入」とマッチしそうなアイディアがございましたら、お気軽にご相談ください。

段階	学習活動	留意点	時間
導入	<ul style="list-style-type: none"><li>・高専の紹介</li><li>・物理の先生が昔話に興味を持った理由を紹介</li></ul> <p>絵本を読み聞かせる。以下のなかから一つ。(A)「にんじん・だいこん・ごぼう」,(B)「豆と炭と藁」,(C)「クロウの染物屋」「色とりどりの鳥」,(D)「塩吹き臼」,(E)「クラゲ骨なし」,(F)「ウサギの耳はなぜ長い」,(G)「螢のお尻に火がついた訳」</p>		10分 10分
展開	<p><b>展開1（理科）</b>：「本当はどういう理由なのか？」を現代の理科としての正解を確認する。(A)(B)「根・種子の作り」,(C)「光と色のお話」,(D)「原始地球の様子」</p> <p><b>展開2（社会）</b>：(B)(D)元ネタはおそらく西欧、(E)インドからお話を伝わってきた歴史、(F)昔の人がイメージするずる賢いウサギ、(G)焼畑についてなど、解説する。</p> <p><b>展開3（国語）</b>：「金魚が赤いのはなぜ？」「雪はなぜ白い？」などについて嘘の理由を自由に想像して意見交換をする。</p> <p><b>展開4（調べ物学習）</b>：お話を探しや図鑑などを活用する調べ物学習のきっかけとなるように、(A)から(G)の中から複数の読み聞かせと簡単な解説をする。</p>	5・6年生以上 5・6年生以上 全学年対象 全学年対象	20分
まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・アンケート実施</li><li>・授業をさせていただいたお礼の挨拶</li></ul>		5分
			計 45分

- 希望する教室：普通教室、肉声が届けば教室以外でも可。
- 貸出物品：10名超の場合、絵本を写すスクリーンがあることが望ましい
- 用意してもらう物：特になし
- 会場入り時間：実施する授業の20分前
- 連続しての授業の可否：可能